



2022年11月2日

各 位

会 社 名 株式会社SRAホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 鹿 島 亨
 (コード:3817、東証プライム)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 松 野 善 方
 管 理 本 部 長 (TEL 03-5979-2666)

営業外収益(為替差益)の計上及び特別損失(投資有価証券評価損)の計上 並びに業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表しました2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2022年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	2,150	2,250	1,450	117.54
今回修正予想(B)	20,949	2,782	5,021	2,564	207.88
増 減 額 (B-A)	949	632	2,771	1,114	—
増 減 率 (%)	4.7%	29.3%	123.1%	76.8%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	19,038	2,388	2,622	1,689	136.97

2. 業績予想修正の理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、「開発事業」において第1四半期連結累計期間の好調が継続したこと、「運用・構築事業」、「販売事業」についても堅調に推移したことから、前年同期実績及び前回予想値を上回る見込みとなりました。

営業利益は、高収益ビジネスモデルへの変革(付加価値の高い提案型ビジネスモデルへの変革)が堅調に推移し売上総利益が改善したことを主因に、前年同期実績及び前回予想値を上回る見込みとなりました。

経常利益は、「営業利益」の増加に加え、急激な円安の影響により外貨建て資産の評価替えが発生したこと等による為替差益2,199百万円を営業外収益として計上したため、前年同期実績及び前回予想値を大幅に上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、一部の投資有価証券で評価損963百万円を特別損失として計上したものの「経常利益」の増加により、前年同期実績及び前回予想値を上回る見込みとなりました。

3. 今後の対応

今回計上した為替差益及び投資有価証券評価損は、「四半期洗替え法」を採用しており、2023年3月期の第3四半期末または期末の為替及び株価により、今回計上した為替差益及び投資有価証券評価損の計上額が変動する場合、もしくは計上しなくなる場合があるため、現時点では通期業績への影響が予想できません。したがって、2022年5月12日に公表した2023年3月期通期の業績予想及び配当予想(1株につき130円(中間配当40円、期末配当90円))については修正をいたしません。

なお、期末配当につきましては、2022年10月18日に「配当方針の見直しに関するお知らせ」を開示しておりますので、詳しくは次のリンク先をご参照ください。

<https://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/others/20221018.pdf>

<https://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/ir-mail/pdf/202210-213.pdf>

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上